

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	就職計画 SPI対策						
科目区分	人間形成科目	単位数	1	開講時期	3年次前期		
必修・選択の別	選択科目						
担当者	アウトソーシング						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職試験の出題傾向などを予測できる。</li> <li>・漢字・熟語などの国語力、文章読解力を身につける。</li> <li>・基礎的な計算力および、図形、図表、グラフを通して思考力を身につける。</li> <li>・すでに得ている情報をもとに、新しい情報や的確な判断を導き出すために必要な、論理的思考力を身につける。</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回: 導入講義: 今後の授業内容について ・企業はなぜ筆記試験(SPI・常識)を行うのか</p> <p>第2回: 導入演習①演習問題に関する質疑応答</p> <p>第3回: 言語能力、漢字・熟語の基礎・二語の関係</p> <p>第4回: 言語能力、語句の意味・用法・類義語と対照語</p> <p>第5回: 言語能力、適語挿入・熟語の構成・文の並び替え</p> <p>第6回: 確認演習②SPI対策演習問題に関する質疑応答</p> <p>第7回: 言語能力、文の並び替え・長文読解</p> <p>第8回: 非言語能力、分数計算の基礎・割合の計算</p> <p>第9回: 非言語能力、仕事算、水槽算</p> <p>第10回: 非言語能力、濃度・密度</p> <p>第11回: 非言語能力、損益計算・料金割引・清算問題</p> <p>第12回: 非言語能力、整数問題・表の読み取り問題</p> <p>第13回: 非言語能力、速さと比例・反比例・流水算・旅人算</p> <p>第14回: 非言語能力、集合・場合の数・順列と組合せ</p> <p>第15回: 非言語能力、確率・推論・資料解釈 総まとめ演習 定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験	70%	実技				
	報告書・レポート	30%	部外評価 プレゼンテーション				
	課題 演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	非言語部門の頻出問題のうち、約60%が割合を基本とした問題(仕事算、水槽算、分割払い他)であることから割合の基本を徹底し、苦手意識の払拭は達成した。						
反省点	本来であれば、授業ごとの理解の確認チェックをこまめにやりたかったが、時間的に無理があり、徹底できなかったのが残念。しかし学生の授業に対する真剣さは確実に向上しており、模擬試験の成績もアップ出来ている。						
来年度の計画	割合のもっと基本の部分からスタートしたい。毎年授業姿勢が向上してきているので、演習とチェックを確実に実施していきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	思っていた以上に評価をいただきました。さらに学生の理解を深めるために研鑽を重ねたい。						
履修登録者数	4	定期試験 受験者数	4	合格者数	4	合格率	100%